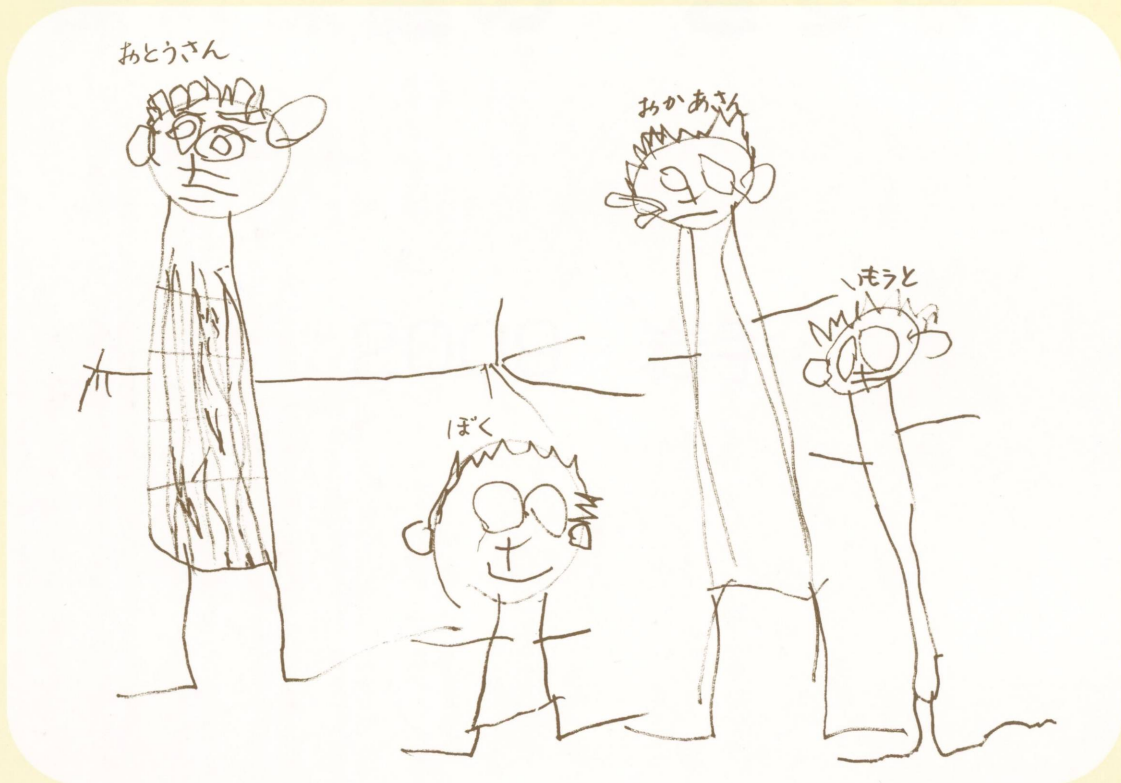


The 15th Annual Meeting of the Japan Society
for Well-being of Nursery-schoolers

第15回日本保育園保健学会

プログラム・抄録集

保育保健の“きずな”



え みうら よしふみ 3さい

会 期：平成21年10月11日(日)・10月12日(祝)
会 頭：三浦 義孝(みうら小児科医院院長・日本保育園保健協議会副会長)
会 場：盛岡市民文化ホール・マリオス
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1
TEL：019-621-5100 FAX：019-621-5101

学会事務局：南巢子保育園
〒020-0173 岩手県岩手郡滝沢村滝沢巢子 1162-38
TEL・FAX：019-688-7706
E-mail：nhhk15@ybb.ne.jp

第15回
日本保育園保健学会

保育保健の“きずな”

2009 岩手

会頭 三浦 義孝
(日本保育園保健協議会 副会長)

“きずな”を深めましょう！

第15回日本保育園保健学会 会頭 三浦義孝



第15回日本保育園保健学会を盛岡で開催することとなりました。この盛岡での開催は、第7回以来2回目となります。

今回は、メインテーマを「保育保健の“きずな”」としました。人は誰でも、母親のお腹にいるときから生まれた後も“親子のきずな”で結ばれています。その“きずな”が切れると、児童虐待や引きこもりなどを起こすといわれています。これらは、幼児期の愛着障害の現れです。子どもに関わる多くの方々と良好な愛着関係を築き、信頼関係を結びたいものです。

一般演題も皆様のご協力で45題、集まりました。特別講演、会頭招聘講演、会長講演、生涯研修プログラム、市民公開講座、いずれも「出席してよかった」と満足して頂けるものと思っております。シンポジウムでは、「国に届け現場の声！」ということで、保育士の立場から、看護師の立場から、園長の立場から提言し、会場の参加者とともに十分な討論が行われることを期待します。

保育園での保健は、医師だけの問題ではありません。一日を園児たちと共に生活している保育士さん、看護師さん、栄養士さん、調理師さん、園長さん、行政にも大きな責任があります。保育園業務の中で保育保健の占める領域が広がってきており、その現状はますます厳しくなっています。園児が健康に育つためには、多くの問題に遭遇します。このような状況に対応するためには、正しい知識が必要です。学会で得た知識を園へ持ち帰り、保育と保健の問題を共に考えましょう。

交流会にも是非多数のご参加をお願い致します。今年度のミスさんさによる「盛岡さんさ踊り」の披露、郷土食豊かな料理、岩手の地酒、「わんこそば大会」で盛り上がりましょう。そして、会場周辺の啄木や賢治が青春時代を過ごした癒しの盛岡をゆっくり歩いてみませんか。折しもみちのくは、秋たけなわの観光シーズンです。平泉や八幡平まで足を延ばしてみてもいいかも知れません。

この学会で、保育保健の質を向上させ、子どもたちの心身の健康を守るために、保育園（所）に関わる様々な職種の方々の“きずな”を更に深めましょう。

第15回日本保育園保健学会日程表

10月11日(日) 第1日目		
	A会場(大ホール)	マリオス4F (展示ホール)
12:00	受付開始	
12:50	開会式 会頭挨拶 三浦 義孝(日本保育園保健協議会副会長)	
13:00	特別講演1 座長:菅野 恒治(岩手県小児科医会会長) 「保育の底流にあるもの」 巷野 悟郎((社)母子保健推進会議会長・前日本保育園保健協議会会長)	ポスター展示 (県内の保育園活動紹介)
14:00	会頭招聘講演 座長:三浦 義孝(日本保育園保健協議会副会長) 「心臓病の子どもと保育園」 小山耕太郎(岩手医科大学医学部小児科学講座教授)	
15:00		
15:10	シンポジウム「国に届け現場の声！」 座長:帆足 英一(日本保育園保健協議会常任理事) 小野寺芳子(日本保育園保健協議会理事) 基調講演:「保育行政の現状と課題」 杉原 広高(厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長補佐) シンポジスト: 保育士の立場から ・・・山本 智明(盛岡市私立保育所協会主任保育士会代表) 看護師の立場から ・・・高橋 尚子(盛岡市私立保育所協会保健グループ代表) 園長の立場から ・・・佐藤 秀樹(北海道・東北ブロック保育協議会会長)	
17:00	休憩	
17:30	会頭講演 座長:南 武嗣(日本保育園保健協議会理事) 「小児科医のたからもの」 三浦 義孝(第15回日本保育園保健学会会頭)	
18:00		
18:30		
20:30	交流会(ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING)	

10月12日(祝) 第2日目				
	A会場(大ホール)	B会場(小ホール)	C会場(会議室183・186)	マリオス4F (展示ホール)
8:30				
	受付開始			
9:00	一般演題A-1-1~7 メディアと生活リズム 座長: 吉田ゆかり 本間美知子	一般演題B-1-16~23 ふれあいと教育 座長: 新津 直樹 七木田方美	一般演題C-1-32~36 健診 座長: 小川 實 高橋美佐子	ポスター展示 (県内の保育園活動紹介)
	一般演題A-2-8~11 体調不良児と病児保育 座長: 向田 隆通 赤平 幸子	一般演題B-2-24~28 肥満と食育 座長: 藤田 位 菊地ひずる	一般演題C-2-37~42 予防接種と感染症 座長: 桑原 英明 田中 芳晴	
	一般演題A-3-12~15 病気と虐待 座長: 工藤 協志 田中 英一	一般演題B-3-29~31 社会環境と保育 座長: 穴倉 迪彌	一般演題C-3-43~45 看護職の役割 座長: 藤城富貴子	
11:30				
11:40	会長講演 座長: 千田 勝一 (岩手医科大学小児科学講座教授) 「小児科医50年を省みて」 鴨下 重彦 (日本保育園保健協議会会長)			
12:00	総会 次期会頭挨拶 保育保健賞の表彰 生涯研修修了証授与式			
13:00	ランチョンセミナー1 (生涯研修プログラムとして) 座長: 下村 国寿 (下村小児科医院院長) 「子ども虐待一保育保健と 医療の連携強化のために」 市川光太郎 (北九州市立八幡病院院長・小児救急センター長) 共催: 杏林製薬株式会社	ランチョンセミナー2 (生涯研修プログラムとして) 座長: 太田 文夫 (おおた小児科・循環器科院長) 「保育園での感染症と予防接種」 崎山 弘 (崎山小児科 院長) 共催: 財団法人阪大微生物病研究会		
14:30	休憩			
15:00	特別講演2:(市民公開講座として) 座長: 井上 孝之 (岩手県立大学社会福祉学部准教授) 「愛、今私たちができること」 金盛 浦子 (東京心理教育研究所 所長)			
16:30	閉会式 閉会挨拶			
16:40				

講演・シンポジウム・セミナー案内

会頭招聘講演 10月11日(日) 14:00~15:00

座長：三浦 義孝（日本保育園保健協議会副会長）

「心臓病の子どもと保育園」

小山耕太郎（岩手医科大学小児科学講座教授）

特別講演1 10月11日(日) 13:00~14:00

座長：菅野 恒治（岩手県小児科医会会長）

「保育の底流にあるもの」

巷野 悟郎（社母子保健推進会議会長・前日本保育園保健協議会会長）

特別講演2（市民公開講座）10月12日(祝) 15:00~16:30

座長：井上 孝之（岩手県立大学社会福祉学部准教授）

「愛、今私たちにできること」

金盛 浦子（東京心理教育研究所所長）

会長講演 10月12日(祝) 11:40~12:00

座長：千田 勝一（岩手医科大学小児科学講座教授）

「小児科医50年を省みて」

鴨下 重彦（日本保育園保健協議会会長）

会頭講演 10月11日(日) 17:30~18:00

座長：南 武嗣（日本保育園保健協議会理事）

「小児科医のたからもの」

三浦 義孝（第15回日本保育園保健学会会頭）

シンポジウム 10月11日(日) 15:10~17:00

「国に届け現場の声！」

座長：帆足 英一（日本保育園保健協議会常任理事）

小野寺芳子（日本保育園保健協議会理事）

基調講演：「保育行政の現状と課題」

杉原 広高（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長補佐）

シンポジスト：

保育士の立場から・・・山本 智明（盛岡市私立保育所協会主任保育士会代表）

看護師の立場から・・・高橋 尚子（盛岡市私立保育所協会保健グループ代表）

園長の立場から・・・佐藤 秀樹（北海道・東北ブロック保育協議会会長）

ランチョンセミナー（生涯研修プログラム）10月12日(祝) 13:00～14:30

座長：下村 国寿（下村小児科医院院長）

1. 「子ども虐待—保育保健と医療の連携強化のために—」

市川光太郎（北九州市立八幡病院院長・小児救急センター長）

共催：杏林製薬株式会社

座長：太田 文夫（おおた小児科・循環器科院長）

2. 「保育園での感染症と予防接種」

崎山 弘（崎山小児科院長）

共催：財団法人阪大微生物病研究会

学会プログラム

第1日目：10月11日（日）

- 12：00～ 受付開始
- 12：50～13：00 開会式 会頭挨拶 三浦 義孝（日本保育園保健協議会副会長）
- 13：00～14：00 **特別講演1** 座長：菅野 恒治（岩手県小児科医会会長）
「保育の底流にあるもの」
巷野 悟郎（(社)母子保健推進会議会長・前日本保育園保健協議会会長）
- 14：00～15：00 **会頭招聘講演** 座長：三浦 義孝（日本保育園保健協議会副会長）
「心臓病の子どもと保育園」
小山耕太郎（岩手医科大学医学部小児科学講座教授）
- 15：10～17：00 **シンポジウム「国に届け現場の声！」**
座長：帆足 英一（日本保育園保健協議会常任理事）
小野寺芳子（日本保育園保健協議会理事）
基調講演：「保育行政の現状と課題」
杉原 広高（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 保育課長補佐）
シンポジスト：
保育士の立場から・・・山本 智明（盛岡市私立保育所協会主任保育士会代表）
看護師の立場から・・・高橋 尚子（盛岡市私立保育所協会保健グループ代表）
園長の立場から・・・佐藤 秀樹（北海道・東北ブロック保育協議会会長）
- 17：30～18：00 **会頭講演** 座長：南 武嗣（日本保育園保健協議会理事）
「小児科医のたからもの」
三浦 義孝（第15回日本保育園保健学会会頭）
- 18：30～20：30 **交流会**
ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

第2日目：10月12日（祝）

8：30～ 受付開始

9：00～11：30 **一般演題**

A会場 「子育て支援のきずな」

1. メディアと生活リズム（9:00～10:10）

座長：吉田ゆかり（吉田小児科医院）

本間美知子（淑徳大学短期大学部）

- 1 保育環境と子どもの健康に関する調査 -北海道の都市部と地方を比較して-
北海道保育園保健協議会
○吾田富士子、笠原 昇一、穴倉 勉彌、川合 洋子、渡辺 一彦
小熊 陽子
- 2 保育園幼児の体力・運動能力別にみたテレビ・ビデオ視聴時間
-63～68ヶ月の男児を取り上げて-
1) 立正大学社会福祉学部 2) 早稲田大学大学院人間科学研究科
3) 早稲田大学人間科学学術院
○長谷川 大¹⁾、金 銀正²⁾、前橋 明³⁾
- 3 保育園でのアウトメディアの試み
吉村小児科
○内海 裕美
- 4 千葉県野田市における保育園幼児の生活状況とその課題
1) 愛国学園保育専門学校 2) 早稲田大学人間科学学術院
○佐野 裕子¹⁾、前橋 明²⁾
- 5 幼児・児童の健康づくりシステムの構築
-県・市町村にむけた健康づくり啓発資料の作成-
1) 早稲田大学人間科学学術院 2) 早稲田大学大学院
○前橋 明¹⁾、松尾 瑞穂²⁾
- 6 幼児期におけるよりよい生活リズムの定着を考える
滝沢村保育協会 課題研修部会
○宝屋敷陽子、佐々木典子、三上 すみ
- 7 子どもの生活リズム改善への取り組み ～パネルシアターを用いた健康教育～
1) 岩手県立大学看護学部 2) 川前保育園
○岩渕 光子¹⁾、渡辺 祥子²⁾、斎藤 栄子²⁾

A会場 「子育て支援のきずな」

2. 体調不良児と病児保育 (10:10~10:50)

座長：向田 隆通 (むかいだ小児科 キッズハウス)

赤平 幸子 (城東こどもクリニック ことりの森)

8 体調不良児型保育の実践と課題

¹⁾ 作陽保育園 ²⁾ 早稲田大学人間科学学術院

○有木 信子¹⁾、木村 千枝¹⁾、前橋 明²⁾

9 保育中の体調不良児への看護職の対応

東社協保育士会保健部会

○宮崎 博子、小沢 恭子、羽室 俊子、鈴木 久美、高岡久美子
堀 緋紗子

10 ~保育園併設型の特徴と役割~ 病後児保育8年間の取り組みからの考察

明星保育園

○澤口由加里

11 病児保育看護の実践から気付いた子ども達の心

病児保育室 ことりの森

○佐藤 誠子、赤平 幸子、竹内 郁子、松井 秋子、田中 睦子
松原 徹

A会場 「子育て支援のきずな」

3. 病気と虐待 (10:50~11:30)

座長：工藤 協志 (工藤こども医院)

田中 英一 (田中歯科クリニック)

12 小児外傷におけるラップ療法の実際

佐久間内科小児科医院

○佐久間秀人

13 外来エコー検査における感染性胃腸炎の診断と食事指導

すこやか小児科

○森本 高広、小國 龍也、吉川 賢二、大林 一彦

14 バイオマーカーを用いた幼児における受動喫煙の実態調査

- 保育園児での検討 -

¹⁾ 札幌市衛生研究所 ²⁾ 札幌市乳幼児園医協議会

○矢野 公一¹⁾、福士 勝¹⁾、花井 潤師¹⁾、吉永 美和¹⁾

小笠原由法²⁾、母坪 智之²⁾、窪田 満²⁾、中山 雅之²⁾

15 岩手県県央地区における要保護児童の口腔内状況調査について

- 就学時前幼児の口腔内の実態と生活習慣に関する検討 -

1) 岩手県歯科医師会 2) 岩手県福祉総合相談センター

○鈴木 俊一¹⁾、西郷 慶悦¹⁾、児玉 厚三¹⁾、宮田 右京¹⁾狩野 敦史¹⁾、高嶋 勉¹⁾、鈴木 卓哉¹⁾、一戸 晃¹⁾中村 礼子²⁾、小林 繁春²⁾、箱崎 守男¹⁾11:40~12:00 **会長講演** 座長：千田 勝一（岩手医科大学小児科学講座教授）**「小児科医50年を省みて」**

鴨下 重彦（日本保育園保健協議会会長）

12:00~13:00 **総会**

次期会頭挨拶

保育保健賞の表彰

生涯研修修了証授与式

13:00~14:30 **ランチョンセミナー1**（生涯研修プログラムとして）

座長：下村 国寿（下村小児科医院院長）

「子ども虐待—保育保健と医療の連携強化のために—」

市川光太郎（北九州市立八幡病院院長・小児救急センター長）

共催：杏林製薬株式会社

15:00~16:30 **特別講演2**：（市民公開講座として）

座長：井上 孝之（岩手県立大学社会福祉学部准教授）

「愛、今私たちができること」

金盛 浦子（東京心理教育研究所 所長）

16:30~16:40 閉会式 閉会挨拶

B会場 「保育のきずな」**1. ふれあいと教育**（9:00~10:15）

座長：新津 直樹（新津小児科）

七木田方美（比治山大学短期大学部）

16 保育園子育て支援センターで行なうベビーマッサージ講座を通して

南巣子保育園子育て支援センター

○加藤 忍

- 17 障害児施設実習中の学生によるタッチケアの実践
¹⁾ 吉永小児科医院 ²⁾ ゆうかり学園 ³⁾ 比治山大学
 ○吉永陽一郎¹⁾、三重野弘美²⁾、七木田方美³⁾
- 18 意識した触れあいによる保育者の対象への愛着感情の変化
 - 沐浴人形へのタッチケア実践を通して -
¹⁾ 比治山大学短期大学部 ²⁾ 吉永小児科医院
 ○七木田方美¹⁾、吉永陽一郎²⁾
- 19 固定遊具をビオトープに変えて、子どもの遊びと発達を考える
 ふたば保育園 園長
 ○栗原 正明
- 20 保育所（園）におけるカウンセラーの役割
 社会福祉法人恵泉会 中居林保育園カウンセラー
 ○廣田 敬乃
- 21 幼児の問題行動に対する保育者研修の有用性
 すみれクリニック
 ○篠崎 昌子
- 22 保育従事者の発達障害の子どもの保育経験の分析
¹⁾ 関西看護医療大学 ²⁾ 帝京平成大学 ³⁾ 浜松医科大学
⁴⁾ 愛知きわみ看護短期大学
 ○河合 洋子¹⁾、岸川 亜矢¹⁾、横田 雅史²⁾、大見サキエ³⁾
 藤原奈佳子⁴⁾
- 23 保育士養成教育における小児保健実習の授業設計
¹⁾ 文京学院大学 ²⁾ エンゼル保育園
 ○大槻 恵子¹⁾、須藤佐知子²⁾

B会場 「保育のきずな」

2. 肥満と食育（10:15～11:05）

座長：藤田 位（藤田小児科）

菊地ひずる（心の里親保育園）

- 24 北九州市認可保育所における4, 5歳児の肥満度調査
 北九州市保育士会
 ○北野 久美
- 25 保育所・幼稚園における肥満予防の実態と職員・嘱託医の意識に関する調査
 兵庫県医師会乳幼児保健委員会
 ○藤田 位、西尾 利一

- 26 身体や心を育てる「食」へのかかわり
 一楽しく食べる子どもを育てる取り組み—
 茨城女子短期大学
 ○坂本 勝江
- 27 孤食幼児の生活実態に関する研究 – 保育園5・6歳児を対象にして—
 1) 早稲田大学大学院 2) 早稲田大学大学院前橋研究室
 3) 早稲田大学人間科学学術院
 ○泉 秀生¹⁾、金 銀正²⁾、前橋 明³⁾
- 28 園児と保護者の食に関する知識レベル調査
 お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科 臨床栄養学研究室
 ○池本 真二、足立奈緒子、松本 麻衣、高尾 優

B会場 「保育のきずな」

3. 社会環境と保育 (11:05~11:35)

座長：穴倉 迪彌 (札幌市医師会夜間急病センター)

- 29 東広島市における保育保健に関する取組の経緯 (報告)
 1) 青雲保育園 2) 比治山大学短期大学部
 ○上光 早苗¹⁾、七木田方美²⁾
- 30 当保育室における乳幼児の保育時間の実態
 1) あきやま保育室 2) あきやま子どもクリニック 3) 東レ経営研究所
 ○高橋 恵子¹⁾、照沼八寿子¹⁾、古畑 寿子¹⁾、永田 千恵¹⁾
 秋山千枝子²⁾、石川久美子²⁾、渥美 由喜³⁾
- 31 小さな田舎町からの叫び (よりよい健やかな子育てを目指して)
 保育所 つるた乳幼児園
 ○福澤 紀子

13:00~14:30 ランチョンセミナー2 (生涯研修プログラムとして)

座長：太田 文夫 (おた小児科・循環器科院長)

「保育園での感染症と予防接種」

崎山 弘 (崎山小児科 院長)

共催：財団法人阪大微生物病研究会

C会場 「健康を守るきずな」

1. 健診 (9:00~9:50)

座長：小川 實 (小川クリニック)
高橋美佐子 (もみじ台北保育園)

-
- 32 こどもクリニックの乳幼児健診における保育士の役割について考える
まつだこどもクリニック
○後藤 瞳 (保)、松田 恭寿 (医)、筑波 恵 (保)
國府田正子 (保)、村上 美雪 (事)、山中 洋子 (事)
- 33 就学時健診時における発達障害を疑う子どもの把握について
－保育所・幼稚園、小学校、医師会、支援コーディネーターの連携による－
1) 東広島市福祉部保育課 2) 比治山大学短期大学部
3) 広島県立心身障害者リハビリテーションセンター
4) こどもクリニック八本松
○高原 美幸¹⁾、七木田方美²⁾、州浜 裕典³⁾、杉原 雄三⁴⁾
- 34 保育園における検診の疾病予防対策に対する意義の検討 －予報的報告－
社会福祉法人 豊中愛和会 高槻あいわ保育園
○三澤 智栄、山田 歩味、堀越 千都、根岸 宏邦
- 35 幼保園における視力検査の取り組み
さくら眼科
○松久 充子
- 36 幼稚園・保育園健診における視力検査の重要性
医療法人 小笠原眼科クリニック
○小笠原孝祐

C会場 「健康を守るきずな」

2. 予防接種と感染症 (9:50~10:50)

座長：桑原 英明 (桑原こども内科クリニック)
田中 芳晴 (杉の子保育園)

-
- 37 当院での任意ワクチン接種状況
たからぎ医院
○宝樹 真理
- 38 2008/2009年シーズンの川崎市全公立保育園児のインフルエンザワクチン接種とその発症について
1) 川崎市医師会保育園医部会 2) 川崎市立中有馬保育園看護師
○中島 夏樹¹⁾、武藤 正之¹⁾、久保田風生¹⁾、小野木恵子¹⁾
清水 晃¹⁾、田角喜美雄¹⁾、野矢 淳子¹⁾、荒井 克彦²⁾

- 39 インフルエンザの集団発生を通して（アンケート調査から得たこと）
社会福祉法人愛育園
○伊藤 律子
- 40 麻疹ゼロを目指して 最初の一步
瑞雲保育園
○梶浦由喜子
- 41 保育現場における感染症対策に関する調査研究
－埼玉県所沢市の取り組みから－
順天堂大学医学部衛生学講座
○片山佳代子、浅川 和美、中村 和美、前橋 明
- 42 ホットな感染症情報の収集、構築とその共有システム
－盛岡市内保育園の取り組み－
1) 盛岡市医師会 2) 岩手医科大学医師会 3) 盛岡保健所
○菅野 恒治¹⁾、三浦 義孝¹⁾、和田 博泰¹⁾、谷藤 泰寛¹⁾
米沢 俊一¹⁾、菊池 和彦¹⁾、清野 雅子¹⁾、臼井 康雄¹⁾
佐藤 成大²⁾、工藤 俊雄³⁾

C会場 「健康を守るきずな」

3. 看護職の役割（10:50～11:20）

座長：藤城富貴子（久我山保育園）

- 43 保育園看護職者に関する研究（その1）－未配置園の園長に対する調査より－
金沢大学
○木村留美子、藤城富美子、宮崎 博子、木村 茂
- 44 保育園看護職者に関する研究（その2）－配置園園長の調査より－
金沢大学
○木村留美子、藤城富美子、宮崎 博子、木村 茂
- 45 保育園における看護職の役割
仙北保育園
○植村 智子、斗ヶ澤淳子